

お客様各位

株式会社レント

次亜塩素酸水に関する報道、ならびに弊社商品「キエルキン」につきまして

平素は、弊社取扱い商品「次亜塩素酸水溶液 キエルキン」「専用噴霧器」につきまして、ご愛顧下さり厚く御礼申し上げます。

さて今般、独立行政法人 製品評価技術基盤機構（NITE）および経済産業省発表に端を発する一連の報道に関しまして、弊社の見解をお知らせいたします。

1. 製品評価技術基盤機構(NITE)、経済産業省による発表の要旨

https://www.meti.go.jp/press/2020/05/20200529005/20200529005.html?fbclid=IwAR167pBTBFm4fS6To8RMaF5c_inBhDXoyHOH9nonHCGfCEDJ0qdoy-Zg7gU
<https://www.nite.go.jp/information/osirase20200529.html>

5月29日、製品評価技術基盤機構（以下、NITE）は、新型コロナウイルス感染拡大に対する代替消毒方法の有効性評価に関する検討委員会の結果として、新たに界面活性剤2種の有効性を認めたとあわせて、次亜塩素酸水については有効であるとの判定に至らず、引き続き検証実験を継続する旨の発表をしました。その根拠として、国立感染症研究所と北里大学による検証実験結果を紹介しました。〈添付①②〉

併せて、同日付の経済産業省サイトにおいて、次亜塩素酸水の販売実態や空間噴霧に関する「ファクトシート」が添付され、有識者による見解が発表されました。〈添付③④〉

弊社としましては、キエルキンメーカーの株式会社ラジカルラボに対し、これらの発表内容に関する解説とメーカーとしての見解を求め、書面も含め詳細の報告を受けました。

2. キエルキン(次亜塩素酸水溶液)の有効性、安全性に関するメーカーの見解

以下に、メーカー：株式会社ラジカルラボの見解を記載いたします。〈添付⑤〉

《弊社製品キエルキンの除菌効果について》

今回の報道で対象となっている「次亜塩素酸水」は電気分解で製造されたものを指します。弊社製品キエルキンは混合式で製造しており、電解式の次亜塩素酸水と比べ、高濃度で生成されます。レント様にご提供しているキエルキンは400ppm pH6.8という濃度のもので、これを5倍以上に希釈、およそ60～80ppm前後で空間噴霧するようご案内いただいております。

今回報道発表の根拠となりました検証実験では、「濃度50ppm前後の次亜塩素酸水で、ウィルス不活性化100%を実現できなかった」ことをもって、有効であることを認めず、とされていますが、そもそもウィルスに対して全く効果が無かったという話ではありません。

さらにレント様でご利用のキエルキンは、今回の検証実験より高濃度でお使いいただいております、より高い除菌効果を提供できていると認識しております。

キエルキンの除菌効果に関する検証としましては、関係者様のご協力のもとにいくつかの実験を行い、エビデンスとして貴社へご報告の通りです。

空間での除菌効果について、2013～2014年医師会おんが病院との共同研究により行われており、「院内環境でも約3割の落下菌を減らすことができる」という結果を得ました。

次に本当に噴霧により浮遊菌が減っているかを検証するために、超音波加湿器によって噴霧された次亜塩素酸を筒に通し空気と混合させ、浮遊菌を除菌する効果があるかどうか検証し、90%以上浮遊菌を減らすことに成功いたしました。これらはいずれも感染症学会にて発表しております。〈添付⑥〉

付着菌に関しては、2012年11月13～26日に大手食品会社ご協力により実験を行いました。部屋の中央にキエルキン噴霧器を設置、4方の壁面の付着菌を調査した結果、14日間の継続噴霧で4方壁面の平均細菌数157をゼロに、真菌(カビ)87.5を14まで減らすことができました。〈添付⑦〉

その他第三者機関に委託した除菌効果、ウイルス除去効果につきましては日本食品分析センターの試験結果がございますのでご確認お願いいたします。〈添付⑧〉

《キエルキンの安全性について》

安全性に関しましては、第三者機関(ボゾリサーチセンター)で2014年1月に吸引暴露試験の依頼しております。マウスを超音波噴霧したキエルキンに晒し、各臓器への影響を調べたものです。その中でラットに対して、気道、肺、目、心臓を含む全臓器に対して何ら影響は見られなかったという結果です。また、変異原性試験(発ガン性)に関しても陰性という結果を得ております。安全性試験結果も別添がございますのでご確認ください。〈添付⑨〉

また、経済産業省サイトに掲載のファクトシートでは、製品表示を適切に行わず、有効性や安全性について誤解を招きかねない商品が市場に多く出回っていることに関し、注意喚起がなされておりますが、キエルキンにおける製品表示は、ファクトシートにて示された「適切な表示イメージ」に、ほぼ準じた状態で表示しております。〈添付⑩〉

レント様や特約店様における商品説明についても、弊社にて事前に商品説明資料等を拝見し、問題なく運用いただいているものと認識しております。

3. 今後の対応につきまして

弊社としましても、上記の公的発表の要旨やメーカー見解から「キエルキン」による除菌の有効性や安全性について、改めて理解を深めるに至りました。また、2013年秋の取り扱い開始後、約6年半にわたる多くのご利用実績において、お客様から健康上の不安に関するお申し出は1例もないことを申し添えます。

このような状況を鑑み、「キエルキン」の営業を継続させていただきたいと存じます。

今後も引き続き、行政指導、メーカー助言に従って、正しく分かりやすいご案内につとめてまいります。

ご意向によりご利用の中止・返却をご希望の場合は、キエルキン水溶液を含めて返品を承りますが、何卒状況ご賢察のうえ、引き続きご愛顧賜りたく心よりお願い申し上げます。

4. 添付資料等

本件に関する公的発表の内容、メーカー見解および各種エビデンスにつきまして、以下の資料を添付いたします。併せてご参照ください。

- ① 製品評価技術基盤機構 (NITE) 2020年5月29日付 報道発表
<https://www.nite.go.jp/data/000109490.pdf>
- ② 製品評価技術基盤機構 (NITE) 2020年5月29日付 第4回委員会のまとめ
<https://www.nite.go.jp/data/000109489.pdf>
- ③ 経済産業省 2020年5月29日付 次亜塩素酸水等の販売実態 ファクトシート
<https://www.meti.go.jp/press/2020/05/20200529005/20200529005-2.pdf>
- ④ 経済産業省 2020年5月29日付 次亜塩素酸水等の空間噴霧について ファクトシート
<https://www.meti.go.jp/press/2020/05/20200529005/20200529005-3.pdf>
- ⑤ キエルキンメーカー：株式会社ラジカルラボ 見解書面
https://www.rent.co.jp/sanki/17data/img/kierukin-radical_laboreport-20200604.pdf
- ⑥ キエルキン 院内環境消毒 おんが病院様 (感染症学会報告)
https://www.rent.co.jp/sanki/17data/img/kierukin-radical_laborevidence_report-01.pdf
- ⑦ キエルキン 付着菌効果試験 食品会社
https://www.rent.co.jp/sanki/17data/img/kierukin-radical_laborevidence_report-02.pdf
- ⑧ キエルキン 日本食品分析センター殺菌効果試験
https://www.rent.co.jp/sanki/17data/img/kierukin-radical_laborevidence_report-03.pdf
- ⑨ キエルキン ラット吸入暴露試験
https://www.rent.co.jp/sanki/17data/img/kierukin-radical_laborevidence_report-04.pdf
- ⑩ キエルキン 製品表示のご報告
https://www.rent.co.jp/sanki/17data/img/kierukin-radical_laborevidence_report-05.pdf

本件に関するお問合せ先： 株式会社レント 営業部 TEL 054-687-2301
文面でのご質問は、弊社ホームページ「お問合せ」にて承ります。
https://www.rent.co.jp/domino/contact.nsf/contact_1.xsp